

第3回患者体験調査 ご協力をお願い

令和5年10月17日
独立行政法人 国立病院機構
千葉医療センター
院長 森嶋 友一

当院は、「がん診療連携拠点病院」として、地域におけるがん医療の充実に全力で取り組んで参りました。

このたび、厚生労働省から以下の連絡がありました。

各がん診療連携拠点病院 御中	事務連絡 令和5年6月22日
	厚生労働省健康局 がん・疾病対策課
がん対策評価検証のための「患者体験調査」への協力について（依頼）	
<p>がん対策の推進におかれましては、平素より格段のご配慮を頂き厚く御礼を申し上げます。令和5年3月に閣議決定された第4期がん対策推進基本計画（以下「基本計画」という。）につきましては、ロジックモデルを活用した科学的・総合的な評価を行い、必要に応じてその結果を施策に反映することとされております。このため、厚生労働省では、国立研究開発法人国立がん研究センター（以下「国立がん研究センター」という。）に、がん対策評価検証事業として、目標の達成状況を把握するための指標の検討及びその進捗状況等の調査を委託しています。本年度においては、国立がん研究センターが、全ての都道府県がん診療連携拠点病院及びそれ以外の無作為に抽出された地域がん診療連携拠点病院を受診したがん患者等を対象に、医療の実態把握に関する調査（患者体験調査）を実施し、基本計画の指標の一部の測定を行う予定としております。今後、調査対象に選定された施設におかれましては、がん対策の更なる推進に向けて、本調査にご協力頂きますよう何卒よろしくお願い申し上げます。</p>	

そこで、「患者体験調査」に協力することになりました。集計結果は、個人を特定できない形で厚生労働省や県の担当部署に報告され、医療に関する施策に反映されます。

令和 3 年に当院に受診されたがん患者さんの体験を主な調査内容としていますが、比較のため、がん以外の病気や検査で同時期に受診された方へも調査票をお送りする可能性があります。約 100 名の方にお問い合わせする予定です。

アンケートは自由回答ですので、回答しないことで不利益が生じることは一切ありません。また、プライバシー保護のため、患者さんにアンケート用紙をお送りするときに封筒に当院の病院名は記載されません。アンケート結果として、集計結果や当院への要望などの報告は受けますが、回答した方の氏名など個人を特定できる情報が当院に伝えられることはありません。アンケートの送付作業は国立がん研究センターが指定する業者が行います。

アンケート用紙が届きましたら、ご回答の協力をお願いいたします。記入したアンケート用紙は当院ではなく、国立がん研究センターの「患者体験調査」事務局へ返送してください。

これらのことで、患者さん、もしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には対象から外しますので、「当該研究への情報利用を拒否する場合の窓口」までご連絡ください。その場合にも患者さんに不利益が生じることはありません。

ご不明な点は「調査に関するお問い合わせ窓口」にご連絡ください。

国のがん対策をより向上させていくために、患者さんの体験を正確にお伺いすることがとても重要です。どうぞご理解ご協力をお願いいたします。

当該研究への情報利用を拒否する場合の窓口

千葉医療センター 院内がん登録室 連絡先：043-251-5311(代)

調査に関するお問い合わせ窓口

国立がん研究センター「がん対策進捗管理のための患者体験調査」事務局

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1 電話 0120-007-372

研究代表者：国立がん研究センター 東尚弘